

所 信

社団法人天津青年会議所
2009年度理事長予定者 久木野 利一

社団法人天津青年会議所は、創立以来55年の永きに亘り、一步先を見据えた「明るい豊かなまちづくり」運動を行ってきました。ある時は環境問題に取り組み、またある時は青少年問題に取り組み、その時代に必要とされる活動を続けてきました。今の時代に必要な「まちづくり」とはいったいどのような活動なのでしょう。都市整備を行い、施設を建設することもまた「まちづくり」ですが、我々が目指す「まちづくり」とは「ひとづくり」の一言に集約されるはずです。なぜなら、まちとは言うまでもなく「ひと」が集い形成されるものだからです。まちに集う「ひと」の心が豊かになれば、自ずと素晴らしいまちができあがる。だからこそ、「まちを愛する人」「まちを想う人」「まちを大切にする人」を一人でも多く育む「ひとづくり」運動を力強く行っていきます。

我々は、まちに対するビジョンとして【プラスアルファのまちづくり】を掲げています。今まで知らなかった天津のまちの一面を知ってもらい、今まで気付いていなかった天津のまちを再発見していただき、「まちを愛する人」「まちを想う人」「まちを大切にしている人」を市民と共に一人でも多く育み、すべての市民がずっと天津に住み続けたいと思えるように、これからも活動を続けていきます。

そんな我々ですが近年メンバー数の減少という大きな問題を抱えています。このことは、我々の存在について、まだ市民に知られていないことが要因に上げられます。もっと目に見える活動を通じて市民に認知してもらい共感してもらわなければなりません。その為に、メンバー個々が、「社団法人天津青年会議所は何を旗印に活動しているのか」ということを常に念頭に置き、市民は勿論のこと、行政、大学、その他団体と協働し人の繋がりを強め、認知してもらい共感してもらうことで、「ひとづくり」を行います。

「我々と一緒に楽しくひとづくりをやろう」と自信を持って言うことができれば、その姿勢に共感して入会してくれる人もきっと増えてきます。「ひとづくり」を行っていくことで、我々の活動や団体としての存在に自信を持つことができるはずです。そして、それがまちの活性化に繋がり、メンバーの拡大に繋がると確信します。

まちに対して、「ひとづくり」活動を行う上で我々メンバー個々の能力を高め、メンバー同士の交流を図ることも大切なことです。いくら良い活動をしように思っても、一人でできることは限られます。逆に、メンバー全員が一致団結し力が充満していれば、自分たちが考えていること以上のことを具現化することも可能です。まずメンバー個々の能力を向上させる研修を行い、メンバー個々が自分自身の能力を磨きながら内面や意識の向上を図り、「ひとづくり」をしていきます。また、その成果をもってより多くの「ひとづくり」ができるようにしていきます。

その一方で交流を促進し、友情や信頼関係を今以上に深めることによって力を蓄え社団法人天津青年会議所の歴史や姿勢を引き継ぎ、さらに姉妹JCとも今以上に友情を深めることで我々の活動の視野が広がる「ひとづくり」を行っていきます。

メンバー自身が成長と絆の太さを実感できるような「ひとづくり」を行うことによって、我々が行う活動により一層力が備わることを目指します。

充実した組織運営を求めた時、減少した現在のメンバー数で、過去と同じような事業を求めれば、個々の負担がどうしても増えてしまいます。過度の負担を特定のメンバーに背負わせることで、青年会議所活動自体への意欲を失わせることになるような事態は避けなければなりません。その時の組織規模に見合った組織運営方法を検証することが必要であると考えます。その為には、現存する各種規定を検証し、その時に応じた体制を構築できるような環境作りを図っていき、「ひとづくり」によって培われた力を最大限発揮できるような基盤を作っていきます。

新しい公益法人制度が始まった今、まず我々自身が公益法人制度を認識し、時代に求められている公益のあり方を検討していかねばなりません。またその必要な情報を積極的に収集し、メンバーに周知する必要があります。そして、対外に我々の「ひとづくり」を積極的にアピールすると同時に内部への情報の発信・共有が求められます。

組織の基盤を確かなものにし、情報の受発信をしっかりと行うことによって、我々が「ひとづくり」運動を行っていく上での効果を高めることができるようにしていきます。

2009年度社団法人大津青年会議所の「ひとづくり」運動が、次世代の担い手を育み、その結果今後の大津のまちの活性化に寄与し、また今後の社団法人大津青年会議所の新しい力を生み出すと確信します。

テーマ 「ひとづくり」は力なり！！

委員会設置目的

ひとづくり委員会

「ひとづくり」を行うことで、まち・メンバーの活性化を行う。

拡大委員会

「ひとづくり」に一層共感してもらうことで、メンバーの拡大を行う。

研修委員会

「ひとづくり」を一層深める研修を行うことで、個々の能力を向上させる。

交流委員会

「ひとづくり」を一層深める交流を図ることで、個々の活動の視野を広げる。

広報委員会

「ひとづくり」を多種多様な広報活動を使ってアピールし、LOM内外に情報の受発信をする。

総務委員会

各種規定を検証し、LOMの力を発揮できるように、基盤を強化する。